

第5 2回黒部川土砂管理協議会

配布資料「資料-1 令和4年度連携排砂計画(案)について」の更新箇所。(4ページ、青で囲った箇所)

令和4年度連携排砂におけるSS値の予測

(単位:mg/L、上段は実績値、下段( )は予測値、赤字は先行操作での予測値)

	排砂量(万m <sup>3</sup> )		項目	河川域			湖 域			備 考
	出し平ダム	宇奈月ダム		出し平ダム直下	宇奈月ダム直下	下黒部橋	C点	A点		
平成29年度	排砂	未実施 (-)	未実施 (-)	最大	未実施 (27,000~84,000)	未実施 (43,000~48,000)	未実施 (6,600~16,000)	未実施 (2,100~5,000)	未実施 (210~510)	
				平均	未実施 (4,800~13,000)	未実施 (21,000~24,000)	未実施 (2,700~5,300)	未実施 (800~1,600)	未実施 (110~210)	
				最大	未実施 (2,700~82,000)	未実施 (25,000~37,000)	未実施 (1,800~2,500)	未実施 (330~450)	未実施 (50~60)	
平成30年度	排砂	117	(-)	最大	130,000 (81,000~110,000)	49,000 (55,000~69,000)	11,000 (16,000~34,000)	5,100 (4,200~6,900)	27 (360~770)	連年の予測と比較するため、排砂の予測は1箇目排砂時の予測値、排砂の予測は、排砂3箇目(日自及2箇目)排砂後に1箇目排砂を実施した場合の予測値。
				平均	21,000 (14,000~40,000)	18,000 (32,000~36,000)	11,000 (5,800~13,000)	4,300 (1,700~3,800)	20 (190~410)	
				最大	未実施 (3,100~78,000)	未実施 (40,000~42,000)	未実施 (2,800~3,000)	未実施 (670~770)	未実施 (70~80)	
令和元年度	排砂	29	(-)	最大	未実施 (900~81,000)	未実施 (16,000~20,000)	未実施 (1,300~1,800)	未実施 (390~550)	未実施 (50~70)	
				平均	22,000 (39,000~66,000)	28,000 (37,000~50,000)	9,100 (11,000~18,000)	5,100 (3,200~5,400)	6 (320~540)	
				最大	未実施 (5,600~9,300)	未実施 (17,000~25,000)	未実施 (3,300~6,400)	未実施 (970~1,900)	未実施 (190~250)	
令和2年度	排砂	1	(-)	最大	未実施 (920~8,700)	未実施 (7,500~19,000)	未実施 (1,100~1,300)	未実施 (370~460)	未実施 (50~60)	左記SS予測値は、先行操作での実績値。
				平均	4,300 (31,000~82,000)	8,900 (31,000~39,000)	3,600 (7,300~13,000)	263 (2,300~4,300)	4 (270~490)	
				最大	未実施 (7,900~84,000)	未実施 (24,000~31,000)	未実施 (4,700~11,000)	未実施 (1,800~4,100)	未実施 (160~380)	
令和3年度	排砂	12	(-)	最大	未実施 (7,000~9,800)	未実施 (15,000~25,000)	未実施 (2,800~5,200)	未実施 (850~1,100)	未実施 (90~110)	
				平均	4,600 (5,800~9,800)	4,600 (14,000~18,000)	4,200 (2,900~3,800)	1,163 (850~1,100)	18 (110~210)	
				最大	未実施 (4,000~80,000)	未実施 (30,000~36,000)	未実施 (2,000~2,100)	未実施 (540~590)	未実施 (70~80)	
令和4年度	排砂	(17)	(-)	最大	未実施 (3,800~85,000)	未実施 (14,000~35,000)	未実施 (1,800~4,100)	未実施 (240~540)	未実施 (30~70)	左記SS予測値は、令和4年5月の調査データにより算出。
				平均	2,400 (13,000~92,000)	2,400 (30,000~42,000)	2,500 (5,100~10,000)	250 (1,600~3,200)	13 (180~350)	
				最大	未実施 (2,400~8,000)	未実施 (10,000~24,000)	未実施 (2,400~4,000)	未実施 (730~1,200)	未実施 (110~180)	
令和4年度	通砂	(-)	(-)	最大	未実施 (3,800~85,000)	未実施 (10,000~30,000)	未実施 (2,200~2,300)	未実施 (420~460)	未実施 (40~50)	
				平均	未実施 (780~7,500)	未実施 (5,900~19,000)	未実施 (1,100~1,600)	未実施 (210~310)	未実施 (30~50)	
				最大	未実施 (600~7,700)	未実施 (5,400~14,000)	未実施 (1,200~1,400)	未実施 (730~970)	未実施 (70~90)	

○湖域における平均SS値の実績は、全観測データの平均値である。また、SS値について、通砂を実施していない年は「未実施」、時化等により観測できなかった場合は「未計測」としている。

最終版資料

令和4年度連携排砂におけるSS値の予測

(単位:mg/L、上段は実績値、下段( )は予測値、赤字は先行操作での予測値)

	排砂量(万m <sup>3</sup> )		項目	河川域			湖 域			備 考
	出し平ダム	宇奈月ダム		出し平ダム直下	宇奈月ダム直下	下黒部橋	C点	A点		
平成29年度	排砂	未実施 (-)	未実施 (-)	最大	未実施 (27,000~84,000)	未実施 (43,000~48,000)	未実施 (6,600~16,000)	未実施 (2,100~5,000)	未実施 (210~510)	
				平均	未実施 (4,800~13,000)	未実施 (21,000~24,000)	未実施 (2,700~5,300)	未実施 (800~1,600)	未実施 (110~210)	
				最大	未実施 (2,700~82,000)	未実施 (25,000~37,000)	未実施 (1,800~2,500)	未実施 (330~450)	未実施 (50~60)	
平成30年度	排砂	117	(-)	最大	130,000 (81,000~110,000)	49,000 (55,000~69,000)	11,000 (16,000~34,000)	5,100 (4,200~6,900)	27 (360~770)	連年の予測と比較するため、排砂の予測は1箇目排砂時の予測値、排砂の予測は、排砂3箇目(日自及2箇目)排砂後に1箇目排砂を実施した場合の予測値。
				平均	21,000 (14,000~40,000)	18,000 (32,000~36,000)	11,000 (5,800~13,000)	4,300 (1,700~3,800)	20 (190~410)	
				最大	未実施 (3,100~78,000)	未実施 (40,000~42,000)	未実施 (2,800~3,000)	未実施 (670~770)	未実施 (70~80)	
令和元年度	排砂	29	(-)	最大	未実施 (900~81,000)	未実施 (16,000~20,000)	未実施 (1,300~1,800)	未実施 (390~550)	未実施 (50~70)	
				平均	22,000 (39,000~66,000)	28,000 (37,000~50,000)	9,100 (11,000~18,000)	5,100 (3,200~5,400)	6 (320~540)	
				最大	未実施 (5,600~9,300)	未実施 (17,000~25,000)	未実施 (3,300~6,400)	未実施 (970~1,900)	未実施 (190~250)	
令和2年度	排砂	1	(-)	最大	未実施 (920~8,700)	未実施 (7,500~19,000)	未実施 (1,100~1,300)	未実施 (370~460)	未実施 (50~60)	左記SS予測値は、先行操作での実績値。
				平均	4,300 (31,000~82,000)	8,900 (31,000~39,000)	3,600 (7,300~13,000)	263 (2,300~4,300)	4 (270~490)	
				最大	未実施 (7,900~84,000)	未実施 (24,000~31,000)	未実施 (4,700~11,000)	未実施 (1,800~4,100)	未実施 (160~380)	
令和3年度	排砂	12	(-)	最大	未実施 (7,000~9,800)	未実施 (15,000~25,000)	未実施 (2,800~5,200)	未実施 (850~1,100)	未実施 (90~110)	
				平均	4,600 (5,800~9,800)	4,600 (14,000~18,000)	4,200 (2,900~3,800)	1,163 (850~1,100)	18 (110~210)	
				最大	未実施 (4,000~80,000)	未実施 (30,000~36,000)	未実施 (2,000~2,100)	未実施 (540~590)	未実施 (70~80)	
令和4年度	排砂	(17)	(-)	最大	未実施 (3,800~85,000)	未実施 (14,000~35,000)	未実施 (1,800~4,100)	未実施 (240~540)	未実施 (30~70)	左記SS予測値は、令和4年5月の調査データにより算出。
				平均	2,400 (13,000~92,000)	2,400 (30,000~42,000)	2,500 (5,100~10,000)	250 (1,600~3,200)	13 (180~350)	
				最大	未実施 (2,400~8,000)	未実施 (10,000~24,000)	未実施 (2,400~4,000)	未実施 (730~1,200)	未実施 (110~180)	
令和4年度	通砂	(-)	(-)	最大	未実施 (3,800~85,000)	未実施 (10,000~30,000)	未実施 (2,200~2,300)	未実施 (420~460)	未実施 (40~50)	
				平均	未実施 (780~7,500)	未実施 (5,900~19,000)	未実施 (1,100~1,600)	未実施 (210~310)	未実施 (30~50)	
				最大	未実施 (600~7,700)	未実施 (5,400~14,000)	未実施 (1,200~1,400)	未実施 (730~970)	未実施 (70~90)	

○湖域における平均SS値の実績は、全観測データの平均値である。また、SS値について、通砂を実施していない年は「未実施」、時化等により観測できなかった場合は「未計測」としている。

土砂管理協議会時